

ふくしま 道づくりプラン

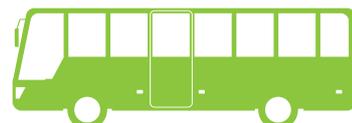


安全・安心な、活力ある
未来へつなぐ道づくり



令和4(2022)年3月

 福島県土木部



「ふくしま道づくりプラン」は、本県における今後の道路行政の在り方や方向性を示す長期計画として、平成22年度に初めて策定いたしました。その直後に発生した東日本大震災及び東京電力第一原子力発電所の事故を踏まえ、平成24年度に「復興計画対応版」として改定し、県土の復旧・復興を支える道づくりを着実に進めてまいりました。

この間、東北中央自動車道や常磐自動車道などの基幹的な道路や、国道114号や原町川俣線などのふくしま復興再生道路、県全体の復興に不可欠な浜通りと中通り・会津地方を結ぶ東西連携道路の整備が進む一方、復興の進展に伴い新たに生じている課題や、人口減少・少子高齢化による地域経済の活力の低下、地球温暖化や大規模地震による自然災害リスクの高まりなどが懸念されております。

そこで、これらの社会情勢の変化に的確に対応しながら、県土の将来像を見据え、被災地域の更なる復興や県民の安全な暮らし、特色ある県内各地域の連携・交流の強化など、復興と地方創生の基盤となる道づくりを目指し、新しい「ふくしま道づくりプラン」を策定いたしました。

本プランでは、令和4年度から12年度までの9年間を計画期間とし、基本目標である「安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり」の実現に向け、8つの施策のもと53の具体の取組を展開することとしております。

今後は、本プランに基づき、災害に強い信頼性の高い道路ネットワークの構築や、日常生活を支える生活道路や歩行空間の整備に取り組むとともに、安全確保を第一に適切な維持管理に努め、県民の皆さんとともに道づくりを進めてまいりますので、今後とも御支援、御協力を賜りますようお願いいたします。

令和4年3月

福島県土木部長 猪股 慶藏

序章 はじめに

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画の特徴
- 3 上位計画との関係と計画の期間
- 4 計画の構成・内容

第1章 道づくりの変遷と時代潮流

- 1-1 本県の特徴
 - 1-1-1 概要
 - 1-1-2 特色ある県土構造
 - 1-1-3 社会情勢の推移
 - 1-1-4 主な本県の特徴
- 1-2 道づくりの変遷
 - 1-2-1 道づくりのこれまでのあゆみ
 - 1-2-2 道路の現状
 - 1-2-3 東日本大震災など大規模災害からの復旧・復興の取組
 - 1-2-4 道路に関する新たな動き
- 1-3 時代潮流
 - 1-3-1 人口問題（人口減少・少子高齢化・多様なライフスタイル）
 - 1-3-2 地球環境問題と高まる自然災害リスク
（激甚化、頻発化する自然災害）
 - 1-3-3 AI、IoT等のデジタル技術の進展によるDXの推進
 - 1-3-4 グローバル化・ボーダレス化
 - 1-3-5 東日本大震災及び原子力災害からの復興
 - 1-3-6 福島イノベーション・コースト構想の進展
 - 1-3-7 SDGsの理念を踏まえた課題解決
 - 1-3-8 新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化
 - 1-3-9 主な時代潮流

第2章 基本構想

- 2-1 前プランの成果検証と現在の道路課題
 - 2-1-1 前プランの概要
 - 2-1-2 施策の達成状況
 - 2-1-3 成果と時代潮流を踏まえた道路に関する課題
- 2-2 道づくりの基本構想
 - 2-2-1 今後の道づくりの基本目標
 - 2-2-2 道づくりの「新たな8つの施策」と施策体系図

第3章 基本計画

3-1 道路の種類区分

3-2 施策ごとの取組

3-2-1 <<施策1>> ふくしまの更なる復興を支える道づくり

3-2-2 <<施策2>> 頻発する自然災害に備える道づくり

3-2-3 <<施策3>> 広域的な連携・交流を支え県土の活力を高める道づくり

3-2-4 <<施策4>> 新技術等を活用した既存施設の長寿命化や

効率的な維持管理による道づくり

3-2-5 <<施策5>> 一年を通じて安全で円滑な交通を確保する道づくり

3-2-6 <<施策6>> まちづくりや地域振興を支える道づくり

3-2-7 <<施策7>> 健康を支え、すべての人にやさしい道づくり

3-2-8 <<施策8>> 脱炭素や循環型社会を実現する道づくり

3-2-9 施策別取組・指標一覧

3-3 各地域別の地域ビジョン

第4章 実施計画

4-1 施策を実現するための優先性の考え方

4-2 道路整備・管理の具体的な目標及び優先性の判断

4-2-1 改築事業

4-2-2 交通安全事業

4-2-3 維持管理事業

4-2-4 街路事業

4-3 広域道路ネットワーク形成に向けた具体的な取組

4-3-1 県土の基盤となる広域道路ネットワークの構築

4-3-2 重要物流道路の指定及び構想路線の検討

4-3-3 基幹的な道路を補完し、地域の連携を強化する道路整備

4-4 防災・減災、国土強靱化に向けた具体的な取組

4-5 復興を支える道路整備の具体的な取組

4-6 概ね10年以内に実施する必要がある代表箇所

4-7 ふくしま道づくりプランの進行管理